

## 第167回交流フロア運営会議（議事概要）

### 1 日時場所

日時：2026年3月4日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

### 2 参加者10人

### 3 会議内容

<新規内容>

(1) なつかしくて新しい わらべうたあそびとおはなしの会 春・夏・秋・冬

#### 【概要】

- ・世代を超えて、わらべうたやあそびうたや、絵本・ストーリーテリングをみんなで楽しむ。
- ・親子や家族だけでなく、地球の人とも出会い、ふれあうきっかけをつくる。

#### 【意見】

- ・去年も盛況だったが、また新しい取り組みを考えているのか。

→春・夏・秋・冬と内容は変わっていくので、その時、その時にフレッシュなプログラムを組んでいく。遊びだけじゃなく、その時期の行事とかも取り入れる。

(2) 本と対話でつながる「北欧流スタディーサークル」～正解のない問いを、みんなで考え、語り合う～（全3回連続企画）

#### 【概要】

- ・図書館の役割である「学び・交流・読書」をさらに深めるため、下記を目的とする。

- ① 本を媒介にした対話を行うことで、他者の多様な価値観に触れ新たな視点を得る。
- ② 地域における学び合いのネットワーク形成。

#### 【意見】

- ・何人ぐらいを対象とするのか。

→話し合いを重視したいので、10人を超えると多すぎるので8人ぐらいのイメージだ。

- ・進行役は、誰がやるのか。

→進行役は私たちが運営させてもらおうと思っている。

・全3回開催予定をしているようだが、全部参加できない人も出てくると思うが1回だけでも大丈夫なのか。

→もちろんいらっしゃると思うが、募集の仕方としては、基本的に連続して参加できる方という形で必須ではないが、その継続性の中で学び合っていきましょうねっていうところが一番の趣旨だ。単発で来てしゃべるような感じではなく、人間関係を作りながら学び続けていくというようなことを大事にしたいなというふうには思っている。ただ、単発で来ていた

だいても問題ない。

・テーマは図書館というのはどうだ。

→それ、すごくいい。

・昔、同じようなことをしたが、自己紹介だけで終わって、大喧嘩になったことがあるので気を付けて。

→ありがとうございます。良きアドバイスいただきました。

・タイトルを変えるだけで集客が違うので、よく考えて。

→はい。ありがとうございます。

#### <イベント報告>

##### (1) 1月31日(土曜日)まで募集：第7回『エコ川柳』

今回178作品も集まった。だが、反省点があり、大きく分けて二つ。一つ目は1人1作品というルールだが2作品以上登録された方がいた。その場合最初に出した句を採用することの文言が必要だと感じた。もう一つは、特別賞で、私が選んだ作品だが、その作品を自身で添削している。今回いい川柳が集まったが、選者による添削がある可能性がありますという注意書きを入れようと思う。

展示の仕方をもう少し美しく見せられるように工夫しないといけないのでまた相談する。

##### (2) 2月22日(日曜日)：工作！市民講座「お雛様のかけ軸作り」

13時から14時の間に、もったいない月間 市民講座、お雛様のかけ軸作りを行った。参加者の方は16人。ご意見ご感想として、「楽しかった。娘と一緒に作れてよい時間でした」「ペットボトルのキャップがお雛様に驚きです」「丁寧に教えていただきありがとうございました」などの感想をいただいた。

##### (3) 2月22日(日曜日)：クリーンランド出前講座

出前講座の内容として、リサイクルのお話や、紙芝居を行った。18人の参加。また、利用された方には、エコバックと、クリーンランドのパンフレットなどを手渡した。

##### (4) 2月22日(日曜日)：リユースコーナー

不要にして持ち込まれた家具等、まだ使えるものと思われるものに関して、必要としている方にお渡しするという形になっている。申し込み結果は、合計80人の方からいただいた。10点展示したが、すべて引き渡すことができた。あと、おもちゃ病院も13時から15時に開催したが、10人受け付けて、すべておもちゃを直すことができた。

##### (5) 2月7日(土曜日)：ペットボトルで地震の模型を作ろう！キッズ・サバイバー講座

## ～地震編

工作をメインにして、参加者は 8 人だった。地震が発生する仕組みの模型を作ってもらったが、いろいろ装飾してもらったりし、案外みなさん楽しく工作していただいた。何を作ってるのか理解できない部分もあったのかなあと、アンケートの中にちょっと難しかったというお言葉もあった。いろいろみんなで発想しながら作ってもらって、そのあとに、地震のおこる仕組みを勉強してもらい、改めて考えさせられたとお言葉をいただけたのでやってよかったと思う。

### (6) 2 月 14 日 (土曜日) : 海外紀行～世界あちこち

参加者は 22 人で、アンケート 18 件返事いただきました。いろいろ書いていただいたが、総じて評判は悪くなかったようだ。

### (7) 2 月 21 日 (土曜日) : 気になる本で話そう! 「6 カ国転校生 ナージャの発見」

その時々の本を決めて、その本についてワイワイ語る感じだ。参加者は 8 人だった。ありがたかったのは、ちょっと後ろで聞いていた一般の方が入っていいですかみたいな感じで飛び入り参加をしてくれたりしてうれしいこともあった。とても有意義な時間がすごせた。

### (8) 2 月 25 日 (水曜日) : 漫画を語ろう!

今回参加者は、5 人だった。テーマは、さわがしい、うれしいだったが、自由に話をしてもらった。持ち寄った漫画で、楽しく話げできた。

### (9) 3 月 1 日 (日曜日) : 雛見の会

募集参加者は大人向けみたいなのところもあったので、申し込みの時点から 1 人ということで、すごく少なかったが、たまたま通りかかった方も参加していただけた。私個人としては楽しかったが、こういう公募の場所でやるには不向きだったイベントだったのかも反省している。

### (10) 3 月 1 日 (日曜日) : 第 3 弾! 語り合う! 関西の鉄道の歴史を

今回、初参加の親子と男性の方が参加していただいた。小学校に鉄道クラブがあるという話をしてくれた。最後に、駅名難読クイズをやって有意義な時間となった。

4 次回の運営会議 2026 年 4 月 1 日 (水) 18:30～ことば蔵 1 階交流フロア